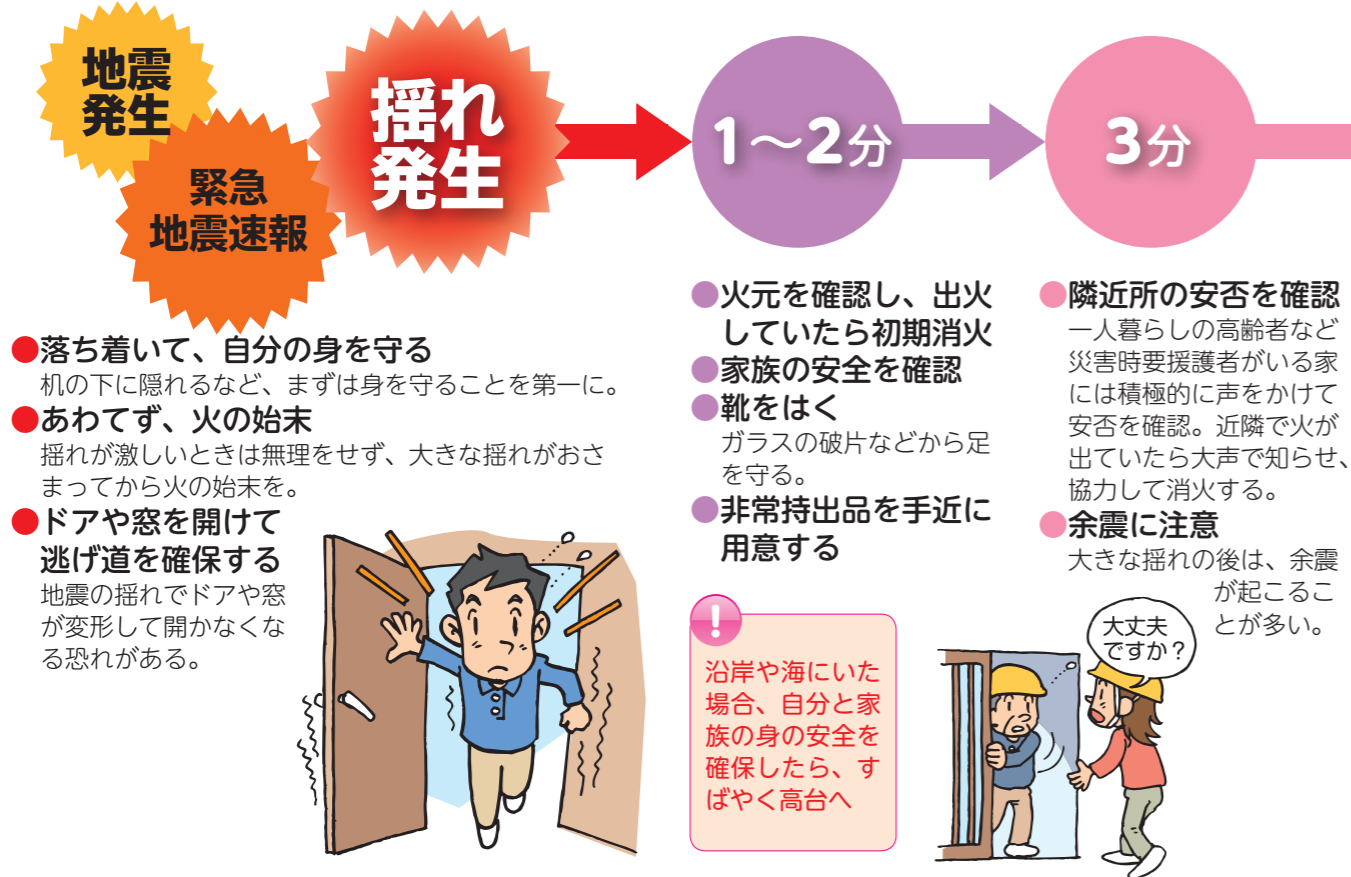


地震だ！その時どうする？

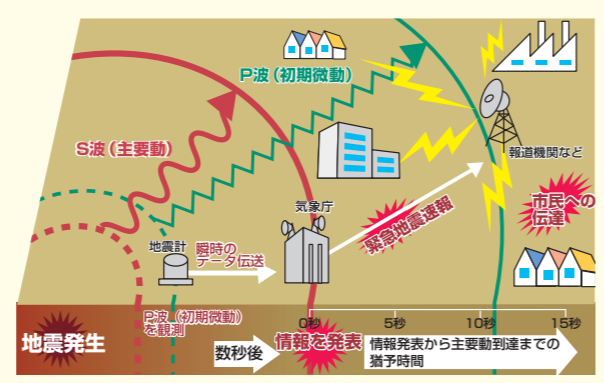
大きな地震が発生した際、冷静に対応するのは難しいものですが、一瞬の判断が生死を分けることもあります。いざというとき「あわてず、落ち着いて」行動するために、地震発生時の基本的な対応パターンを覚えておきましょう。

地震発生時の行動チャート



緊急地震速報が出されたら、身の安全を最優先に！

緊急地震速報は、地震の発生直後に震源近くで地震波をキャッチし、強い揺れが始まる直前に知らせる情報です。最大震度5弱以上が推定される場合に、テレビやラジオなどを通じて知らせます。緊急地震速報を見聞きしてから揺れがくるまでの時間は、わずか数秒から数十秒しかありません。身の安全を守ることを最優先に行動しましょう。



※震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります！

葉山町における地震発生時の避難の流れ

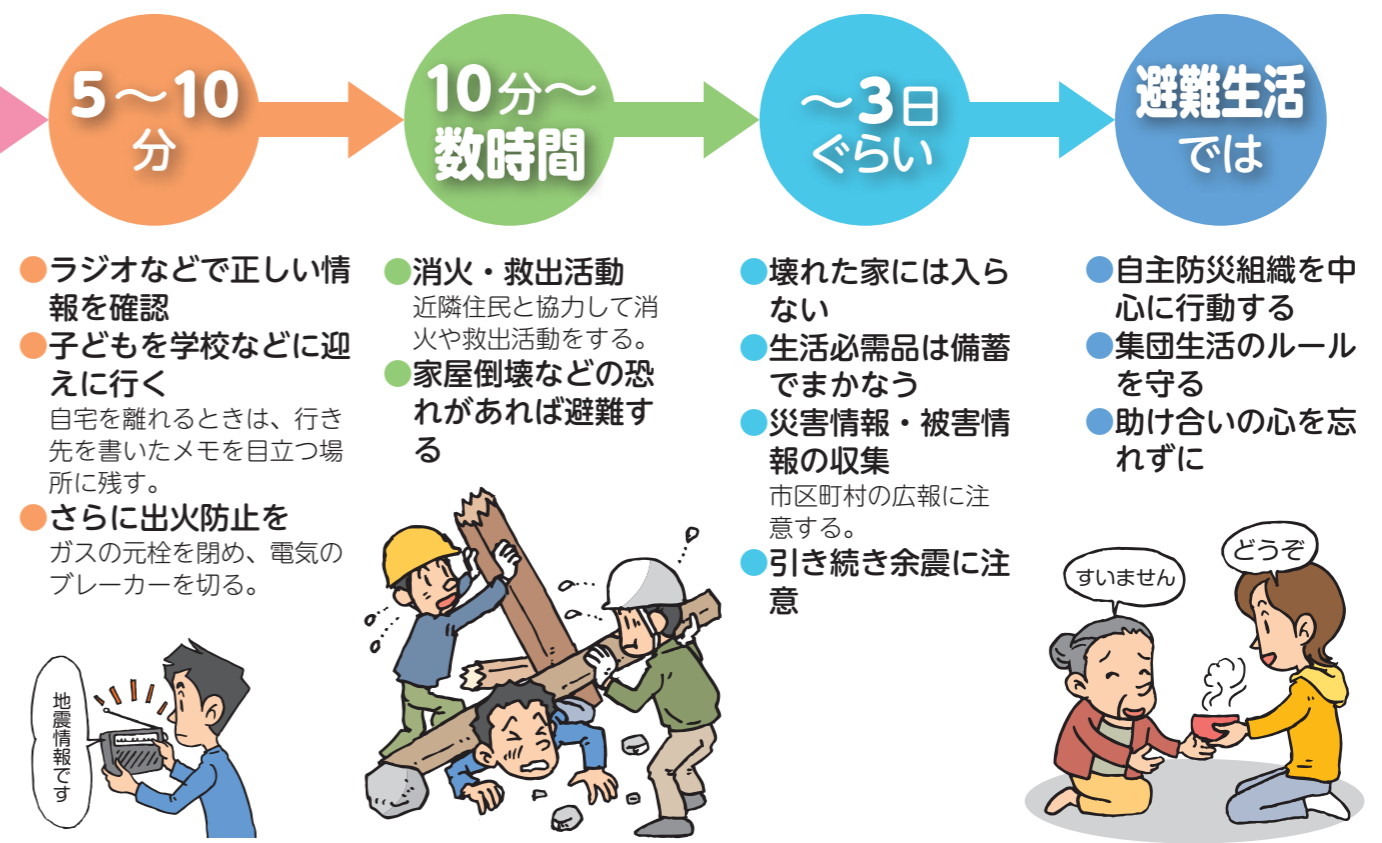
地震発生時、津波やがけ崩れが発生する恐れがあるなどの危険が迫った場合には、速やかに指定された避難場所に避難します。避難場所には次のような種類があり、それぞれ役割が定められています。

一時避難場所

災害の被害を避けるため、近隣の住民が一時的に避難する場所。最寄りの空き地や広場などが指定されています。

長期滞在避難場所

災害が拡大して一時避難場所が危険になった場合など、大規模な避難に対応する避難所。また災害で住居を失った住民などが臨時に生活する場所。学校や公共施設が指定されています。



怖い二次災害「地震火災」を発生させないために

地震の二次災害で怖いのが火災。各家庭から火事を出さないことが重要です。地震時に火を止めるタイミングを覚えておき、確実に火の始末をしましょう。

